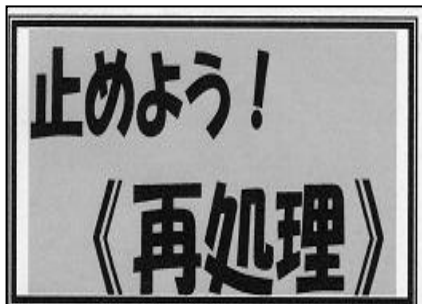


三陸の海を放射能から守る
岩手の会 (略称) 三陸の海・岩手の会
郵便振替 02240-5-102650
ホームページ《再処理 / 岩手の環境》
[再処理/岩手の環境/RI 廃棄物 \(coocan.jp\)](http://coocan.jp)
《本紙の全バックナンバー掲載》



《天恵の海》
2023(令和 5年)
12月7日
第251号
編集事務局 S.Oshida
TEL・FAX 019-623-1636

脱原発政策実現全国ネットワーク 10・3 省庁・全国市民・議員の院内集会

原発・再処理工場の

重大事故は本当に起こうる!

第1部 前段集会



基調提案
まず第一部前段集会が開催され、京都のジャーナリスト、守田敏也さんが『原発・核燃は巨大地震に耐えられないか』と題し、太平洋側からのプレートの沈み込みでエネルギーを貯めている日本海溝地震と、列島各地に存在するひずみ集中型地震について報告しました。二年前に出された日本防災会議報告は、六ヶ所村で「震度6強」の地震が予測されている。このような巨大地震が原発や核燃施設を襲えば国民は重大な危険に晒される。私達は予測される巨大地震が来る前に原発を廃止し急いで国の安全を図らねばなりません。

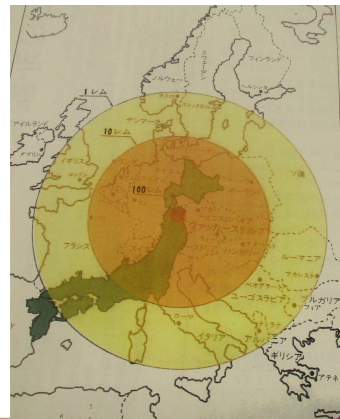
続いて「映画カラス心をつたえた池島英紀子さんが「六ヶ所再処理工場の事故は原発に比して更に大きな事故となる」と報告しました。そして一九七五年当時の西ドイツでは、国民の大多数が再処理反対の声をあげて政府の再処理計画を中止させた」と報告しました。

「脱原発政策実現全国ネットワーク」事務局 News 第120号 2023.10.3
省庁・全国市民・議員の院内集会= 当会ホームページ【再処理・岩手の環境】に掲載中。

URL [再処理/岩手の環境/RI 廃棄物 \(coocan.jp\)](http://coocan.jp)

西ドイツ再処理工場事故のシミュレーションを日本に当てはめた場合

1975年、西ドイツ政府は計画中的のグアレーベン再処理工場の重大事故の被害予測をシミュレーションしました。高レベル廃液の爆発で、工場周辺100kmの全住民が致死量の10~200倍の放射線で即死。最終的死亡者は西ドイツ全人口の約半数の300万人に及ぶというものでした。その西ドイツの被災範囲を日本に重ねると、右図のようになります。



岩手からの参加報告 その1

十月三日、衆議院第一議員会館において、「原発・核燃サイクルの中止を求めて、省庁担当官・市民・議員の集会」が開催されました。基調提案で「日本の原発と核燃サイクルは、日本海溝を震源とする巨大地震と津波の襲来が予測される。十分な警戒心をもって大事故を防止しなければならない」としました。続くヒアリングでは省庁担当官に質問書の回答を求め、その上で市民と国会議員のパネルディスカッションが行われました。次第に明らかになって来たのは私達の「生きる権利・避難する権利」の大切さでした。

海への放射能汚染水の放出 提出質問書

◆ 海へ放出しても陸上の人間の被ばくは少ないという奇妙な論理

六ヶ所工場では放射

*「海へ放射能を放出しても影響ない」という発言には会場から「撤回してほしい」という意見表明がありました。

◎原子力規制委員会は
（原発事故での放出放
射能量について）セシウ
ム137の放出量を一

◆なぜ福島事故並みの、
半径一七〇^キ圏避難
を想定しないのか？

回答（大意）

質問者 ということは
国は格納容器破損基準
を守ればいわゆる30

担当者 もちろん一〇
 ○テラベクレル漏洩の
 場合にも、福島事故並
 みの巨大事故にも備え
 なければなりません。

しか考えていないとい
うならば、大抵の原発
は許可基準を満たさな
いことになる。ど

要な問題です

ヒアリング集会報告 東海工場廃液固化の 英仙方式への変更せず！ 第2部ハネラー 永田文夫

【六ヶ所再処理工場】
◎内閣府日本海溝

質問者 内閣府報告で

担当官の答…原子力施設は原子力法に基づく震度6強について耐えるかどうかの判断は必要と認めていない。

低いCクラス施設でも

うSクラスやBクラスの施設はさらに厳しい震度7が要求されるのではないかな？

○巨大地震について

較できない。

◎高レベル廃液の固化

◆工場は標高6 mに位

る評価の予定はない。一

屋にある。事故時は廃液

質問者

担当官の答 廃液建屋

質問者 高レベル廃液の

担当官の答…廃液濃度は

質問者 固化開始から

担当官の答…考えていた

担当官が早口になり、聞き

尽力に感謝致します。